

令和2年4月開校

Let's 坂東清風

No 5

教員を目指したきっかけ

私は、大学卒業後、証券会社の営業マンをしていました。社会人になって仕事をしていた中で、高校時代に経験できなかったことを、後悔する場面が多くありました。その経験を、子供達に伝えたいと思い、会社を辞めて大学に通い、高校の教師になりました。

生徒1人1人のチャレンジを全力でサポートしていきます！

私の高校時代

高校時代は、野球部主将として、青春の全てを野球に捧げました。部員とは、たくさんの時間を共有したことで、深い絆ができ、「一生の友」を作ることができました。辛い練習後に、友人と食べたコンビニの肉まんのおいしさは、今では味わえない最高の思い出となっています。



なかばやし こうすけ

中林 孝佑 (英語)



授業風景



部活指導

目指す教師像

自分で考えて決断し、自分の選んだ道を全力で突き進むことができる人間を育てていきたいと考えています。

中学生へのメッセージ

新校では、部活動がんばる生徒を応援します！「第1期生」となる皆さんが、新しい歴史の1ページを開く。こんな経験ができるのは坂東清風高校だけです。

私が監督している野球部も、新しい仲間を待っています。私たちと一緒に茨城に新しい風を吹かせていきましょう！

教員を目指したきっかけ

最初のきっかけは、中学生の時に、友達から『教えるのが上手いね』と言われたことでした。この一言からだんだんと『学校の先生』を意識するようになりました。

教師は、人間を残す仕事とも言われます。とても難しく、とても重要な役目を担う仕事だと思います。いろいろな人と出会う中で、誰かに小さなきっかけを与えられるような人になりたいと思い、教師になりました。

私の高校時代

一番好きな科目は理科でした。実験や分析をするのが、とても興味深く、楽しかったのを覚えています。また、放送委員で、演劇や演奏会などのステージ作成や照明担当など『裏方』としての仕事を経験しました。普段は見えないところで誰かを支える作業は、たくさんの人を笑顔にしたり、感謝されたりして、とてもやりがいのある経験でした。

スマイル
味かせる
君がいる



やまもと ひろき

山本 裕貴 (数学)

わからないことが、わかるようになるまで寄り添います！

教員を目指したきっかけ

自分の学生時代に友人に勉強を教えていて、わかるようになった時の表情や反応を見るのが嬉しかったので、教師を目指しました。

私の高校時代

高校生の頃は、勉強と部活を頑張りながらも、仲のいい友人達と遊ぶことも大いに楽しみました。

勉強と部活、遊ぶこと。どれもバランスよく行うのは難しいことですが、すべてが自分の力となり、どれも大切だと思っています。



部活指導 テニス



むなかた みさお

宗形 操 (理科)

実験で、自分の視野や考え方を広げてみよう！



授業風景 実験

中学生へのメッセージ

みなさんは今、人生の分岐点にいます。10年後、20年後の未来を想像し、新しい環境に足を踏み出すことは、とても不安だと思います。坂東清風高校は、多くのことを勉強することができます。今、自分が少しでも気になっていること、興味があることから、将来への道と一緒に探しませんか？